

未来へ！

高知市立十津小学校
2022. 10. 24
第 22号

求める児童像

心豊かな子
自ら学ぶ子
たくましい子

朝は肌寒さを感じるようになり、本格的な秋になってきましたね。そんな秋真っ只中、学校のまわりでサクラがちらほら咲いているのをご存じでしょうか。先月の台風14号の強風で葉が吹き飛ばされ、花芽を休ませる休眠ホルモンが働かなくなったことによるものだそうで、全国各地で見られているそうです。秋の青空に映えるサクラの花、探してみるのもいいかもしれませんね。

秋本番を迎え、〇〇の秋も本格化してきました。十津の子どもたちの秋を紹介します。



勉学の秋

たくさん紹介したい〇〇の秋があるのですが、まずは勉学の秋から。秋になり、社会見学や校外学習に出かける機会が多くなりました。3日には3年生が、JA高知三里園芸出荷場で地域名産のグロリオサの栽培と出荷について勉強してきました。世界的なコンクールでグランプリを受賞したことがあること、国内での生産量は三里地区が全国一であること、エコゼリーを使って出荷するので花が長持ちすること、赤だけでなくオレンジや黄色などの珍しい色や、白やピンク、緑など超激レアの色があること、切り花を長持ちさせるためには砂糖入れた魔法の水を使うといいこと……。地元が世界に誇るグロリオサについて、たくさん勉強してきました。

20日には2年生が、木曜市に出かけました。日曜市に次ぐ規模で、多い時は70店ほどが出店するそうです。お店の人とおしゃべりをしながら、いも天やくだもの、餅、フランクフルト、パン、花などお買い物を楽しみました。お話する中で安くしてもらったりおまけをしてもらったりした子どももいたようです。買ったものは家族へのおみやげとして、大切に持ち帰りました。

実際に見て触れて体験し、振り返ることで、気づきや学びは確かなものになります。秋の深まりとともに、学習も深まっています。



欠席児童への連絡方法を変更します

休んだ友達に翌日の時間割のお知らせや手紙を届けることについて、見直しをすることにしました。これまで近所や下校途中の子どもに頼んで届けてもらっていたのを取りやめ、原則電話またはすぐ一で連絡をすることにしました。急いで届ける必要があるものは担任が届けるようにします。兄弟姉妹については、従来通り子どもに頼むこともあるかもしれません。コロナ禍における感染予防や、届けに行く経路で子どもが事故や事件に遭遇するリスクを回避するための変更です。ご理解とご協力、よろしくお願いいたします。